

庁舎に関するアンケート結果

I 調査の概要

1 調査の目的

概ね20年後の公共サービスのあり方及びそれに必要な公共施設のあり方において、役場庁舎に関する議論の参考とするため、庁舎勤務の職員を対象にアンケート調査を実施したものを。

2 調査方法

(1) 調査の対象

本庁舎、加悦庁舎、野田川庁舎に勤務している正職員

(2) 調査の方法

庁内グループウェア「アンケート」機能による配信・収集

(3) 調査の期間

令和4年11月21日（月）～令和4年11月24日（木）

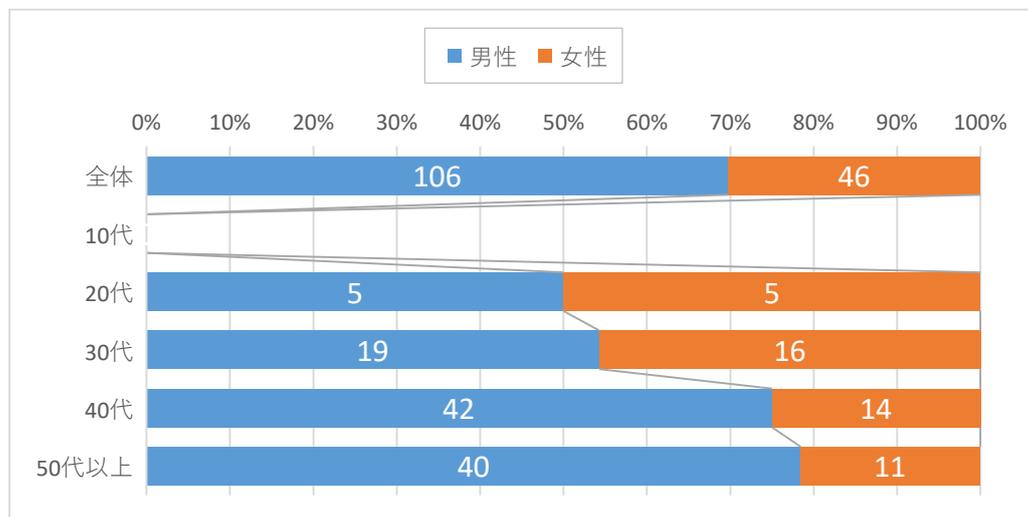
3 回収状況

配布数	183 件
回収数	152 件
回収率	83.1 %

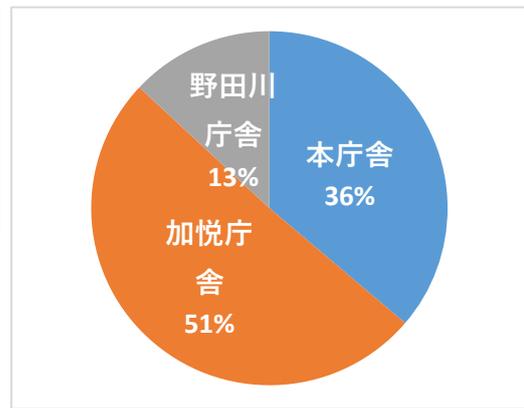
II 調査の結果

1 基本的事項

	男性	女性	計
全体	106	46	152
10代	0	0	0
20代	5	5	10
30代	19	16	35
40代	42	14	56
50代以上	40	11	51



	男性	女性	計
全体	106	46	152
本庁舎	45	5	50
加悦庁舎	42	28	70
野田川庁舎	13	5	18
無回答	6	8	14



2 現在、働いておられる庁舎について、働く環境としてどのように思いますか

【本庁舎・良いところ】

理事者に近く相談しやすい。
本庁舎は理事者がおられるので、決裁や調整がしやすい。
町長・副町長が同じ庁舎なので決裁が早い。
至急な内部決裁が速やかに回る。
野田川、加悦庁舎と比べて、乙甲の決裁完了が早い。
入札担当課、財政担当課、会計室と同じ庁舎のため相談の際に庁舎移動しなくても良い。
構造がコンパクトなため他課への相談事、アクセスがしやすい。
こじんまりとしている。
近くに窓がたくさんあるので、明るいイメージがありいい環境であると思う。
明るい。
天井が低く明るい。
広い。
執務室内のスペースが比較的広い。
来庁される住民が少なく静かなので、事務に集中できる。
職員の空間（配置スペース）が適切な環境にある。
1人1人の座席のスペースに余裕がある。
一人一人の机の幅が広く、ノートパソコンと大きな画面の2つも利用して仕事ができるところ。
空調がきちんと効くこと。
換気や節電等は全員で一丸となって取り組んでいると思う。
本庁舎に食堂があること。他の庁舎では自席や会議室で食事をしないといけないため、匂いがこもったり、パソコンや重要書類が汚れる危険性がある。
休憩室や食堂があり、執務室ではない場所で休憩・昼食がとれる。
アクセス面では家（京丹後市）から通いやすい。
来客が少なく、集中しやすい環境と思う。（フロアの課の数も少ないのでより感じやすい。）
快適とは程遠いものの、必要な機能は備えているように思います。
駐車スペースがたくさんあり、車をとめやすい。
銀行や郵便局が近く、便利
土木事務所、法務局、警察署、消防本部等の宮津市内にある施設へのアクセスが良い。
通勤が近い。
個人的に家が近い。
家から近いところ。

家から近く通勤しやすい。
家から近い。
特に問題なく仕事できています。
何もメリットなし。

【本庁舎・悪いところ】

和式のトイレしかない。
トイレが古い。
窓の配置的に風が通らない。
エアコンの効きが悪く、夏場は28℃まで温度が下がらなく暑い。
トイレに洋式便座がない。
トイレが綺麗とは言い難い。
トイレが汚い。
トイレにドアをあかないと入れない。
雨漏がある。
エアコンが壊れる。
防寒のためシートで囲ってあるなど張りぼてで見た目が悪い。
(本庁舎) トイレ等の設備が老朽化している。
トイレ。
トイレが様式化 (ウォシュレット) されていない。
トイレが和式で使い辛い。外部からの来庁者も使用するので様式の方が良いと思う。
夏は暑く、冬は寒い。
全体 寒い暑いが厳しい
トイレ 破損していて、臭気などもひどい 洋式化
通常使用するトイレに洋式便器がなく、手洗い場で水が出ない箇所がある。
トイレが老朽化していて臭い。
トイレが古く汚い。
トイレ環境 (和式・ウォシュレットでない・臭気など) が悪い。
庁舎が古く、トイレ環境が悪い。
近くに駐車場が少なく、公用車の車庫も遠い
職員駐車場が確保されていない。
執務室が狭く、書類保管場所が十分でないことやストーブの置き場所に困る。
他の庁舎も同様に書庫スペースが不足しており、まとめて書類が保管できていないため、探すのに苦労する。
空調が効果的に機能していない。(エアコンがあるにもかかわらず冬はストーブが必要。)
トイレに洋風便器がない。
加悦野田川庁舎に比べ、来客者は少ないものと感じられ、この庁舎自体が本当に必要なのか疑問を感じる時がある。
暑い、寒い、便所、通路が暗い。
天井が低く、閉鎖的。
夏は暑く、冬は寒い。特に冬場エアコンではなくストーブを使用するため空気が悪く、給油が面倒。
トイレが不衛生。
公用車車庫のシャッターが古く重いため全開にならない。
トイレが和式、足が悪くなるとしんどい。
寒い。
老朽化からエアコンが冷えない場合や、冬場寒いなど。
エアコンが故障した際は苦労しました。トイレが使いやすい方がありがたいです。
狭い・暗い、古い、トイレが和式。

洋式便器がない。
トイレ等施設の老朽化が見られる。
トイレの洋式化が進まない。
冷暖房の機能が弱い。
和式トイレ。
トイレが暗い、臭い。
経年劣化によりトイレや空調に不具合が起きやすい。
スペースがない。
冷暖房の効きがよくない。
トイレの悪臭。
エアコンが壊れると風も通らず夏は厳しい。
洋式トイレがない。
庁舎の施設状況が、今の時代に合っていない。(トイレの洋式化等)
全体的に窮屈で狭い。
冬は寒い、夏は暑い、空調設備が良くない。
書類を片付けるスペースがなく、事務室が乱雑になっており、環境が悪い。
各課との調整の際の移動時間。※業務効率性
担当している業務が野田川地域、加悦地域内の話が多く、現場までの移動に時間がかかる。
加悦方面への移動が遠いこと。緊急時など、石川付近の道路冠水など通行規制に巻き込まれ対応ができない恐れがある。
トイレが、劣悪すぎる。
1階の執務スペースが全体的に狭い。
公用車車庫が遠く不便
事務スペースが狭い
家から職場までが遠い。加悦⇒岩滝
特に不便もない。

【加悦庁舎・良いところ】

清潔でよいと思います。
なかでもきれいな方
綺麗
きれい。掃除が行き届いている。子育て応援課はスペースが狭いと思う。
比較的きれい。
加悦庁舎は比較的きれいであること。
加悦庁舎ですが、3庁舎の中で一番きれいだと思いますので、働く環境としてはよいと思います。
3庁舎の中では、1番広くてきれいなためありがたい。
3庁舎の中で比較すると、まだマシな方
3庁舎の中で加悦庁舎は働く環境は良いと思う。
働きやすい環境に感じる。
働きやすい。
比較的他の庁舎と比べると新しい建物なので、綺麗で清潔感があるところ。
岩滝・野田川より環境は良いと思う。
他の庁舎に比べて新しい。
比較的新しい。
庁舎がまだ新しい。
庁舎内の清掃が行き届いており、特にトイレなどは清潔で使い心地が良い。
本庁舎に比べトイレもきれい(新しい)で良い。
トイレが比較的綺麗である。

他庁舎よりトイレが抵抗なく使える。
他の庁舎と比べ綺麗などころ。元気館が併設されていることで会議室の確保と移動が楽。
保健センターと繋がっているのが良い。
元気館と直結しているため、健診、会議等開催するのが便利。
同庁舎内の課については、直接聞きに行けたり、職員同士のやり取りもしやすい。
教育委員会事務局と隣接していることから、子育て支援事業に関わる様々な連携が取りやすい。
多くの課があるので情報共有しやすい。
関連する課があるので連携がとりやすい。
家から勤務地が近い。
生活に関する課の集約により来庁者の届け出が比較的スムーズである。
庁舎も新しく、働く環境としては悪くないと思います。ただし設備や機器が年々老朽化してきており、財政のこともあるとは思いますが、修繕が手つかずの箇所も見受けられます。住民環境課窓口、税務、保健、福祉、子育てが、一つの庁舎にあるため町民の方の利便性は高いと思います。
執務スペースが十分に確保できている。
広い（業務スペースではない）。
職場の風通しがよい点。
2階は機器が設置してあるため冬は暖かい。
1・2階と整理できれば場所は広いと思われる。
風通しや日当たり、眺めは良い。（眺めが良いのは対外的にもよいと思う）
広いこと。
建物自体は明るく、開けた感じが良好。
照明が明るく、事務所のスペースも確保できている。
フリーWi-Fiも比較的安定している。
・他庁舎に比べてトイレがきれいで設備が整っている。
・照明も明るい。
適度な広さ、まだ比較的新しい庁舎であり、気持ちよく働ける。
会議室も十分とは言えないかもしれないが、会議開催時不便なく開催できる。
トイレ等の設備が比較的新しく使いやすい。
日当たりがよい。
周囲が静か。
課の数が多いため横の連携がとりやすい。
家から近く、通勤が楽
他の庁舎に比べ、広く綺麗
夏場、冬場共に適度な環境が維持出来ている。
諸手続き中に子どもが過ごせる場所を設置できるスペースがあること。
オープンフロア形状であり、明るく開けている点。
可もなく、不可もなく。
改善が必須と感じるところがない。

【加悦庁舎・悪いところ】

理事者や加悦庁舎以外の部署との協議に関し、同じ庁舎内にある環境と比べて、時間的・感情的に素早い対応が取りにくい。
本庁舎が遠い。
分庁舎方式であること。
庁舎間の移動がタイムロス。
理事者を含め関係課とのやりとりがしにくい。
各庁舎への移動が経費的にも時間的にも無駄。

理事者との面談に即時対応が取れない。
同一庁舎にない課との連携が取りにくい。
他課の仕事状況など、わかりづらい。
確認するのも、距離があるため、難しい。
岩滝保健センターでの健診、会議等行くだけでも20分は要する。
町の端になるので移動に時間がかかる。
事務の椅子の不具合や電話の数が少ない。
新しいとは言っても、20年程経過しており冷暖房設備や照明器具などの故障があいついでおり、老朽化していることを感じる。
暖房が弱く寒い。車両倉庫が狭い。
寒暖差が激しい。
冬はストーブの台数が少なく空調設備の暖房だけでは冷える。
また、議会や会議や住民健診など重なると住民さんが停める駐車スペースが不足し、路駐されることもある。
寒さ、暑さに対応ができていく部分を改善して欲しい。
冬場の庁舎が寒い（特に床）
全体的にシステムが古い。
修繕箇所が修繕されないままの状態が長期間続いている。
トイレの手洗い故障等、修繕ができていない。
加悦庁舎はまだ我慢できるがトイレ環境を改善する必要がある。
給湯室の改修をお願いしたい。
コロナ感染予防のための仕切りが不透明で来庁者に気づきにくい
狭い
自身も含めて整理整頓がされていないので乱雑
移動の導線等考えた時、全体的に物が多い気がします。
合併前からの使用していない機器なども、そのまま残っており整理が出来ていない。
基本的に整理整頓が出来ていないと思われる。
収納が少ない。
机の配置がギリギリで係内でも島がわかれているため連携が取りにくい。
収納場所がない、物があふれている。
収納がひっ迫してる。
圧迫感がある。
災害時水がつく可能性がある。
収容場所の確保が難しく、業務が多忙なため、雑然としていることが慢性化している。
文書格納スペースがやや少ない。
トイレや手洗場の修繕ができていない。
休憩室が足りていない。
書類や人的なスペースに十分な余裕がない箇所がある。
比較的小綺麗ではあるが、たくさんの修繕箇所があったり、故障していても修理されないままの状態が続いている。また、夏暑く、冬寒い。
旧加悦町役場であったから故、合併後の職員配置までは加味されていないため、職員数の多い加悦庁舎はかなり手狭であり、執務室はぎゅうぎゅうな状態である。
狭い。
課内で机が密集しており、移動の際に気を遣う。
課によって狭さがあり、福祉課はスペースが少なく職員同士が近い。
職員数に対して専有面積が狭い。
席の配置で窓から近い所は、輻射熱や熱放出の影響を大きく受ける。
会議室が少ない。（元気館を除いて）
職員駐車場が少なく、遠い。
来客者用玄関が2か所あり、分かりにくい。

会議室が少ない。
出入口が4か所もあり、どこからでも出入ができ防犯上問題があり、職員は裏口から、住民は正面からの出入に統一すべき。（代表監査委員も意見されています）
横長や通路が広すぎるため、職員の配置が悪い。
無駄なスペース（回廊など）が多い。
元気館での外部の方との会議などが重なると駐車場に入りきらない。（駐車場が狭い）
1階カウンターがすべてつながっている（出入りするところが間がない）
駐車場が少なく、外部の方が来られる会議が重なると停めるところがない。
駐車場が遠い。入口が逆。給湯室のお湯がすぐ水に変わる。
駐車場が狭いので、安全でない。
慣れてしまえばあまり気になりませんが、職員駐車場が足りていないため、一部縦列に車を止める必要があり、自由に車を動かせない場合もある点。
職員駐車スペースの遠さ。
駐車場が少ない。
縦列駐車が使いづらい （前に駐車した人が連絡をくれないので、駐車場に行ってから出れずに待つ事も多々ある）
駐車場から遠い（もう駐車スペースがない）。・課によってフロアの広さが違う（福祉課・子応課は窮屈）。・以前は収納スペースが多かったが今はどれも埋まってしまっている。
・議会が部屋を占有しすぎ。
職員駐車場も工夫して停められるようにはしてもらっている。

【野田川庁舎・良いところ】

生活に関係する手続き（保健・福祉・子育て等）ができる課が揃っている点においては、案内がしやすく、住民にとっても便利ではある。
与謝野町の中央付近であり、立地がよい。
街の中心（距離的）に有るため、各地に点在している水道施設管理を行ううえで、効率的である。
こじんまりしているところ。
町の中心にあるので車の移動距離が少ないところ。
執務室がコンパクトなため、エネルギー効率は良い（エアコンや暖房の効きは良い）。
職員駐車場から庁舎までの間が近い。
町の中ほどにあるため岩滝方面でも加悦方面でも行き来しやすい。
二課しかないため良くも悪くも庁舎内の状況が伝わりやすい。（狭いから）
コンパクトであるため、住民の方が来庁された際に職員執務室から目が届きやすい。
町の中心的な位置にあり仕事の内容的には都合が良い。
上下水道課所管の管理施設（浄水場等）のほぼ中央に位置しており、また、緊急時の対応等についても移動的に便利な位置にあるため迅速な対応が可能で問題ないと思える。
窓口が近いため来客対応がスムーズに行える。
職員駐車場が職場と近いため便利
他の庁舎にくらべて一人当たりのスペースが広い。
建物が広いので隣の課の来庁者の話が聞こえづらい点
来庁者の申請書等を記入する場所や待つ場所が確保されている点
機械警備でない。駐車場がちかい。
駐車場から庁舎が近い。

【野田川庁舎・悪いところ】

旧野田川庁舎本館を解体すべき。
来庁者に対する安全確保がされていない。（外壁）
かなり老朽化が進んでいる。

建物の外壁修繕、駐車場の舗装修繕、蛍光灯のLED化等、施設整備が出来ていない。 野田川庁舎をいつまで存続させるのか否か分からない。
壁のタイルが剥がれているが、修繕できない。
南側の未使用部分の老朽化が進み、外壁モルタルの剥がれなど危険であると感じる。 カウンター前のスペースが狭く来庁者で込み合うことが多いが、職員の動線とも重なっていること もあり、構造上の問題があると感じている。 北側庁舎も経年し雨漏りや空調の不具合など問題が出始めている。
旧本館が倒壊の恐れがあり大変危険。 外壁の剥離があり大変危険。 駐車場スペースが少なく、大人数の会議をされる場合は、駐車スペースが確保できない。 2課しかなく、情報が全く入ってこない（他の庁舎との温度差を感じる）。 来客スペースが少ない（マイナンバーカード業務で来客があふれかえっている）。 コロナ対策が十分できない。
全てにおいて中途半端。 野田川庁舎を残していくのか廃止するのか、廃止ならその時期を明確にしていく必要あり。 他庁舎の情報が全く伝わらず、職員が浦島太郎化している。
閉館している南側は外観も悪いし、内部は物置状態、雨漏り等もあり危険だと思う。 新しい職員さんとか、顔も名前もさっぱりわからない。 野田川庁舎は情報過疎地。 執務室、ホールが狭すぎる。
駐車場が狭いことや古い庁舎・車庫の老朽化が進んでいて改善が必要である。 フロアが狭いことなどから、町民及び他課に個人情報が見られる・聞こえるので注意が必要。
庁舎が狭い。会議室が少ない。駐車場が狭い。庁舎間移動に時間がかかる。旧本庁舎 が危険といわれている。 エアコンがよく壊れる。照明がよく切れる。（LED化されていない） 書庫が少ない。（旧本庁舎がなくなると書類等の保管場所がなくなる） 執務室の仕切りがない。
各課との調整において迅速に対応できないため不便である。
トイレに行く際に来客スペースを通らなければいけない。
トイレの入口の戸がないので音が聞こえる点
会議室が少なく、先約があった場合に急な来客対応に苦慮することがある。

【在庁舎不明・良いところ】

保健や福祉などの、ある一定の分野が集中しており、他部署と連携しやすい。
他庁舎に比べて執務室内のスペースは確保されている。
窓口の待合スペースも広く、来庁者の大きな混雑感はない。
家から近い。
こじんまりしているので来客への案内もしやすい。
他の庁舎よりは良いと思う。
執務スペースが十分にある。
駐車スペースが確保できている。
他の庁舎に比較して新しく「課にもよるが」事務スペースもある。
建物の大きさと勤務者数のバランスがとれているところ。狭苦しくないところ。

【在庁舎不明・悪いところ】

役場の機能が集約されていないため、他庁舎の部署と連携が難しい。 また、勤務中の環境（温度管理や照明）等が、悪い。

段差が多い。
本庁舎のトイレ事情が悪い（来庁者利用の視点が乏しいのではと感じている）
空調（特に暖房）の効きが悪く、灯油ストーブとの併用となっている。プラス業務として、所属課用ストーブ管理。
建物が古い。
机・イスなどの備品が古い。
照明（蛍光灯など）がついていないところがある。球切れ？
予算不足により照明設備すら修繕できていない。
おそ昼時の休養スペースが使用されており、不便を感じる。
快適なトイレではない。
勤務している職員数に対して、職員駐車場がせまい（2重にして無理やり停めている）
環境面、衛生面など最低レベルではないでしょうか。
トイレ設備が悪いところ。
※様式トイレがない。出入口ドアの開け方が適切と思えない
トイレの衛生面

3 現在の分庁舎方式についてどのように思いますか

【良いところ】

合併協議、庁舎統合検討委員会の議論を踏まえ分庁舎方式を採用している（致し方がない）
3地域の均衡ある発展の旗頭（意識づけ）になっている。
町民さんからすれば利便性がいいと思う。
住民にとっては、今の分庁舎が良いと思われる。
窓口が旧町単位であることは、住民の方にとって大変よいことと思う。
元の庁舎の有効活用ができています。
住民票や納税証明等、最低限の書類は最寄りの庁舎でとれる。
住民窓口が各庁舎にあるため、近くの庁舎で届け出や支払などができる点。
コンビニ交付ができるようになれば、各庁舎に窓口がなくてもよいと思う。
加悦、野田川、岩滝地域にあるので、自分の家から近い庁舎で手続きができるものもある。
近くの庁舎に書類を提出してもらえる。
住民にとって、距離的な行きやすさと、それに伴っての心理的な安心感（近くに役場がある）
住民に近いところで、受け付けれる業務については、受付が出来るのは、便利。
三庁舎それぞれで住民票等の手続きが可能であり、簡易な町民サービスが整えられている。
それぞれの庁舎に住民課があるので町民さんは便利だと思う。
窓口が旧町ごとにあるのは利用者からすると便利だと思います。
きめ細かい住民サービスが提供できる。
町民さんと各庁舎でやりとりできる。
旧町ごとに庁舎があるので限定された業務にはなるが相談窓口が確保されている。
旧岩滝町や旧加悦町の住民さんには、近いところである程度の用事ができる利点はある。
近い地域のかたは利用しやすい。
3庁舎あり最低限、住民の方に近い窓口がある。
住民係が各庁舎にあるため、申請に行きやすい。

各地域住民にとって距離的にも近く、簡易な書類であれば住民窓口で受け取ってもらい、所管課に庁舎便で送ってもらえること
お住いの近くの庁舎で住民票等の手続きができる。
それぞれの地域にあることで住民の安心感が得られる。(災害時など)
窓口業務や支払い、水道開閉栓手続きが最寄りの庁舎でできることは、移動手段がない高齢者等には良いところ。
住民の手続きが旧町単位の庁舎で出来るのは良い。
町民にとって受付や支払いは便利だと思う。
役場に用がある町民にとっては住んでいる地域に役場がある方が便利と感じている点。
町民目線言えば、自宅から少しでも近い場所に庁舎があるほうが便利だと思います。
住民票などであれば最寄りの庁舎に行けば済む。
住民窓口が町内に3カ所あるので、住民さんにとっては利便性が良い。
近くの庁舎でおおよそそのことが可能。
それぞれに分かれているので公用車置き場がそれほど問題にならない。
1つの庁舎で問題が起きた時(例えば災害やクラスターなど)に他の庁舎が機能できる。
窓口が旧町単位の庁舎があるため、諸手続き等において来庁し利用しやすいと思う。
住民にとっては、近くに役場があるため、手続きなどしやすい。
住民が身近な庁舎に出向くことができる。(すべての要件にお応えでないが)
高齢者の移動範囲また移動手段が限られている中、近くの庁舎で手続き可能なのは良い。
住民の方にとって身近に庁舎がある。
コロナ禍や、災害時には、危機分散できていて良い。
旧町単位の庁舎があるので、合併前通り行政サービスを受けることができる。
旧町ごとの庁舎があり、住民(主に中高齢者)にとっては役場が身近に感じられる?
ただし、業務内容によっては庁舎ごとの課に行く必要があり、利便性が良いとは言えない。
住民の立場から言えば、少しでも近いところにある方が便利とは思える。
窓口業務は分散してよい。
住民がアクセスしやすい。
それぞれの地域の実情を身近に把握しやすい。
緊急時や災害時には安心感がある。
異動が困難な方は、在住地域の庁舎で手続き等を行える(内容にもよるが)
ある一定の申請等手続きについては身近な(徒歩や自転車等で行ける範囲)庁舎で完結できる点。
各地域住民にとっては役場の窓口となる庁舎がある。
町民にとっては、近いところで用を済ますことができる。
それぞれの地域において適度な距離に庁舎がある事。
住民にとって、身近な所がある。
町民に対し、簡易な提出物であれば最寄りの庁舎で提出してもらうよう案内ができる。
災害時の拠点が地域に近い。
会議室を予約する際の選択肢が多い。
住民感情的として、役場が近くにあるという安心感があるのではないか。 (実際に手続き上関連する所管課があるかどうかは別)
住民にとっては、役場が近くに感じられ安心感がある??
各庁舎の近くにお住まいの住民、特に車等の移動手段がない高齢者の方にとっては、徒歩で来庁出来るため、利用し易いと思います。
住民にとっては役場が身近な場所にあり良いのではないか。
徒歩圏内に住んでいる高齢者はアクセス可能。
住民対応がきめ細かくできる(?)
働く立場から言うと、全くない。
住民から言うと、窓口が近くにある。

住民の身近に役場がある。
災害時のリスクが分散される。(施設機能の低下、感染症対策)
万が一、地震等で庁舎が被災した場合、残った庁舎で業務を継続できる可能性があるところ。
コロナウィルス等で感染症が庁舎でクラスターとなった場合に、残った庁舎で業務を継続できる可能性があるところ。
住民視点やコロナ対策のような視点からすると、集約より分散の方がよい。
危機管理の点で有利(1庁舎が被災しても他庁舎でカバー可能)
住民票発行等において町民利便性で有利
現在コロナ禍なので庁舎内の感染拡大防止に役立っているが、コロナが終息すれば良い部分はないと思う。
災害時に有効
リスク分散効果が多少あると思う。災害時に各庁舎に職員がいることで安心感はあると思う。現地に行く時間が短縮される。
窓口業務を各庁舎で実施しているので、ある程度町民の方の利便性はあると思う。
災害時に庁舎が分散していることにより、どこかの庁舎から指示がだせる。
災害時のリスクが分散される。
(各庁舎でできる手続きであれば)住民の方は、より近くで手続きを済ませられる。
災害時の拠点が分散できる。
コロナ感染拡大時などの庁舎内感染リスクがあるとき、リスクを減らす対応がしやすい。
有事の際に機能及び業務が滞りなく遂行できる庁舎があり安心
新型コロナウイルス感染症のまん延により分散勤務等が推奨されましたが、この時には分庁舎方式で良かったと思いました。
今回のような流行性疾病で全滅は免れると思うが、実際1庁舎の市町村で庁舎閉鎖となった場所があるのか疑問?
物理的に離れているので、災害時に津波や河川氾濫があったときなどに庁舎機能が生き残れる。
災害や感染症拡大時等の非常時にリスク分散ができるところ。
庁舎倒壊規模の災害や、コロナなどで仮に庁舎を閉庁しなければならぬような事態への対応が可能。
災害時などでは旧町ごとに被害状況や避難状況をまとめることができやすい。
コロナでもそうだったが、どこかが機能不全になっても別の庁舎で機能が果たせるのは分庁舎の良いところだと思う。
旧町単位で一つあると、最低限のサービス水準だが戸籍関係など同じサービスを受けられるのは移動も大変ではないのでメリットと思う。
災害対策等において拠点となる。
リスク分散
住民の役場庁舎があるという安心感
特にメリットを感じる事が起こっていないが、どこかの庁舎が被災した時に分庁舎のメリットが出ると思う。
もしかしたら大規模災害等が起きた際にリスクが分散されることが有るかもしれない。(無いかも)
大きな災害が発生した時にどこか庁舎が残っていれば多少機能する可能性はある。
究極の災害時には、どこかの庁舎が残る可能性があり、その時には効果があると思われるが、全てあだめになる場合もある。
庁舎が複数あることにより、感染症対策として分散勤務が可能となる。
町民にとっては、近くに行政窓口があること自体がメリットとなる。
新庁舎の建設費用がかからないところ
災害等で1つの庁舎が被害を受けた場合、別の庁舎で対応ができる可能性があるところ
本来一つであるべき庁舎が分かれている状態であり、良いところはない。

既存建物の利用ができています。
各庁舎毎に課が割り振られているので、1つの大きな建物がなくても良いところ。
現在の職員数では分庁方式がベスト
上下水道課としては、庁舎が町の中央にあることから施設、工事管理、住民対応等で早い対応ができる。
一人当たりの事務スペースが広い。
余裕を持った配置が出来るので執務スペースが広く取れていると思う。倉庫なども同様に広く使えていると思う。
総合庁舎の新規建設コストと位置問題、現在の職員数を勘案すれば現状がベストでないにしてもベターだと思います。
1つの庁舎しか勤務経験がないので、このような勤務形態なのだろうとあまり疑問に感じていません。

【悪いところ】

来客が複数の課に用があるとき、移動していつてもらわないといけない。
住民環境課以外の窓口が庁舎で分かれているため、利用目的によっては、庁舎間を何度も移動しなければいけない等、不便な場合があると思います。
内容によっては複数の庁舎を回らなければならない。
業務が分散されているため、利用者にとってとても不便かつ不利益が多い。
その庁舎だけで完結出来ないことが多い。岩滝の方に加悦庁舎まで行っていただかなければいけないケースがあり、理解を得られにくい。
どこの庁舎に行けばよいか分からずに来庁された際、違った場合2度手間になってしまう。
住民としても用務により、来庁する庁舎が異なるのは不便だと思う。
手続き内容によっては庁舎間を行き来しなくてはならないので、来庁者の負担になっていると思う。
手続きできる場合と他の庁舎まで行ってもらわないといけない等の手続きがスムーズに行えない場合がある。
住民のみならずにとって、目的の要件の担当課が不明確な場合や、複数要件の場合、その内容によっては複数の庁舎をご案内せざるを得ない点
お客様にとって不便。 (担当課が1庁舎にまとまっていないため、せっかく来ていただいても別庁舎へ行っていただかざるをえない。外部からみて各庁舎でできること、できないことが非常に分かりにくい。広報したとしても、それで足りるものではない。)
職員にとっても、決裁が遅れる、課長や主幹が別庁舎におり相談が非常にやりにくい。 トラブルが起こったときは特に苦しかった。
住民にとって、必要な手続きが多課にわたる場合、他の庁舎に行かなければならないのは不便。
住民さんの要望によっては、いくつかの庁舎の複数の課に行ってもらわねばならないところ。
町民が手続きのために遠くから原課庁舎まで来庁いただいても、書類不備で何度も足を運んでいただくことがあること。
証明書発行や簡易な手続きを受付ける窓口の各庁舎設置では、住民ニーズに応える役目としては不十分。
業務の手続きできる内容によっては分庁舎に来ていただく必要がある。
近い人もあれば、遠い人もある。
一度にすべての手続きが出来ない場合も存在する。
町民さんにせっかく庁舎に来ていただいても、ケースによっては別の庁舎に行ってもらわないといけない場合がある。
住民さんにとっては不便 来客が多いが、岩滝から加悦まで行かないと手続きができないのは不便だと言われることがある。

住民の方が混乱されている様子があるので（あちこちにいけと言われると言われる方が多い）、統一するか、どの庁舎に行っても対応ができるようにしておくべきだと思う。
担当課でないといけない手続きについて、その課がない庁舎に行かれる場合がある。 住民環境課窓口への負担がある。 野田川庁舎南側のことが心配。
手続きによっては、住民の方に他庁舎へ再度来庁してもらう必要がある。 部署を跨いでのやり取りのために時間がかかる。 （決裁文書を持ちまわる、部署間での打ち合わせ、庁舎便等）
ワンストップとならないところ。
住民サービスがワンストップでない（各庁舎に出向いてもらう必要がある）
庁舎間移動に時間、燃料費がかかる。
町民の手続の内容によっては、庁舎間移動を事実上強要することになる
別庁舎の職員同士の打ち合わせなどがしづらい
各部署が点在することから住民サービスのワンストップに対する弊害となっている。
庁舎移動など余分な経費が必要で、非効率である。
あまり役場に行かない住民からしたら、どこでどの手続きができるか知らないので、目的の課がない庁舎に行くこともあると思う。
専門内容になれば各庁舎への移動がある。
タイムリーな事務がしにくい。 福祉課は加悦庁舎に直接書類を提出していただく必要から遠方の住民さんに不便だと思う。
庁舎間の移動の時間がロス。
庁舎間の行き来に時間がかかる。
岩滝への外出が遠い。
庁舎間の移動が必要となり、意思決定に時間を要することがある。
庁舎間の移動など無駄とおもうことがある。
移動時間が無駄。対面で協議できないことが多く情報共有に時間を要する。
他課へ用事がある際、移動時間がもったいない。
庁舎間の移動時間（勤務時間）が相当無駄になっている。このことが人件費にも影響している。
庁舎間の移動による時間のロス。
庁舎毎の維持管理費。
会議をする時には移動時間もあるので不便と思う。（zoom会議もできますので、そこは臨機応変な対応も可能と思います。）
連絡調整のために庁舎間を移動しなければならず、時間の無駄である。
庁舎間の移動時間。
他庁舎の状況がわからない。
他課との打ち合わせのために往復約40分の移動が伴う
庁舎間の移動時間など
庁舎間の移動がタイムロス
職員配置の無駄が生じている（住民窓口）
会議・協議のロス。
出会う必要がある際に移動に時間がかかる。
移動、連絡等に時間や手間がかかり効率が悪い。
庁舎便の手間
文書移動や決済に時間が掛かること。
人、文書の移動で効率が悪い。
庁舎内会議・業務等で庁舎間を移動する時間等のロスが発生。オンライン会議などのさらなる活用が必要。
会議等での庁舎間の移動。（事故のリスクが上がる）

<p>会議場所の調整、文書を庁舎間で持ちまわる必要があるなど、総合庁舎なら必要ない手間が必要。</p> <p>維持管理にコストが2.5倍掛かっている。</p>
<p>会議等、移動だけでも時間がかかる。</p> <p>住民さんにとっては1つの庁舎で用事が完結しないことがある。</p> <p>他庁舎の職員との交流する機会がない。</p>
<p>参集しての会議等については、移動する時間が必要となるので、非効率な面が多々ある。</p>
<p>時間かかる。</p>
<p>職員の移動にともなう職員人件費の無駄は多大と想像する。</p>
<p>課が分散しており移動時間のロスが大きい。</p>
<p>決済に時間を要する点。</p>
<p>他庁舎回覧決裁の場合、時間がかかる。</p>
<p>決裁に時間がかかる。</p>
<p>決裁に時間がかかる。</p>
<p>他課との連携が思うようにいかない。</p>
<p>文書決裁に時間がかかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議をするにも移動時間がかかる。 ・庁舎の維持経費が多くかかる。
<p>決裁の非効率化や会議・打ち合わせ等の移動時間の無駄</p>
<p>庁舎の維持費が非経済的（だと思ふ）</p>
<p>決裁が回りきる期間が長くなり、返却を見据えた決議書の作成が必要。</p>
<p>維持管理費が幾らあっても足りないのでは？</p>
<p>庁舎間の移動時間を含め決裁に要する時間がかかる。</p>
<p>職員の名前と顔が覚えられない。</p>
<p>庁舎間の仕事が見えない。</p>
<p>職員の顔がわからない、連携時や非常事態時に困る。</p>
<p>名前と顔が一致しない職員が多い。</p>
<p>職員の顔を知らない。</p> <p>急ぎの案検等確認できない。</p> <p>引継に不便。</p>
<p>効率的にすべてよくない。</p> <p>印鑑一つもらうにしても、会議に出席するにしても、わざわざ小1時間かけ、移動しなければならない。</p>
<p>理事者との相談体制、各課の連携が取りにくい。</p>
<p>理事者や、他庁舎の課の職員の状況がつかみにくい。</p>
<p>業務効率が悪い。</p>
<p>すぐに連絡を取ることができない。</p> <p>課長、主幹、補佐とそれぞれ別の庁舎に配置がされているため、すぐに相談したいことも電話での相談しかできず、時間を要する。</p>
<p>仕事の相談などに手間取り業務の効率が悪い。</p>
<p>決裁にも時間がかかる。</p>
<p>庁舎が異なる他課との連携が取りづらいところ</p>
<p>庁舎が異なる課に供覧する時、決裁に時間がかかるところ</p>
<p>町民の方からすると、1つの庁舎で必要な手続が完結しない場合があるところ</p>
<p>庁舎便等で文書のやり取りをしなければならない。</p>
<p>会議、打ち合わせなどの移動に時間と費用がかかる。</p>
<p>決裁等に時間がかかる。</p>
<p>窓口で出来ることが少なくなり、住民の手続きに不便さがある。</p>

紙決裁に時間がかかる。
集合での会議に移動時間がかかる。
用事が一度で終わらない。
職員間の交流ができない。情報交換もなく、他課の様子がわからない。
コミュニケーションがとりにくい。
産業部局（農林・商工・観光）で庁舎がわかれていることにより連携を図りにくい。 ex農商工連携等
担当課の職員がその庁舎に居ない場合はニュアンスの違いから伝達ミスが起こる可能性がある。
円滑・迅速な意思疎通に欠ける。
維持管理コストが高くなる。
運用コストがかかるところ 庁舎（課）を越えての調整がしにくいところ 非常時に分散していることにより、全ての機能停止には至らない利点はあるものの、総合庁舎で集約して動くより町の能力が分散されてしまうところ、また効率が悪くなるどころ
1ヶ所で用を済ませることができない。（住民） 職員同士の顔が見えない。（他の庁舎の課の仕事が見えない。見えにくい。） 庁舎が違くと他機関のように感じる。
研究会や会議などでの他庁舎への移動が不便。 本庁舎や野田川庁舎で手紙を取りまとめてから発送となるので時間がかかる。 どの庁舎も老朽化が修繕が必要なため、維持管理経費が高くなる。
住民にとって、距離的な行きやすさと利便性は必ずしも一致していない点（手続き窓口が分散されている） 住民、職員双方にとって、庁舎間移動（最大片道20分程度）を要することによる時間的ロス感、ワンストップでできない不満感
意思確認や理事者等決裁を仰ぐにもいちいち加悦から岩滝に行かねばならず、円滑に相談や決裁ができないこと。それに伴って、さまざまな経費が高むこと。
事業実施に関する問い合わせ窓口が各庁舎に分かれている。 内部会議・打ち合わせのため庁舎移動が必要で時間の無駄。
他課等の協議が速やかにできない。 移動など無駄な時間がかかる。 他課の職員が覚えられない。
職員間のコミュニケーションが取れない。 まともな仕事ができない。 息抜きができない。 庁舎間移動の時間が大変無駄。 特に、同じ課だが別の庁舎勤務職員とは同じ課なのか疑問を感じる（課の一体感が全くなく、分裂している）。
別庁舎の各課との調整がスムーズではない。 庁舎間移動が必要なため、公用車の運転機会が多く、事故のリスクがある。 それぞれの庁舎の維持費用が必要
連携が取り辛い 庁舎間の移動時間が無駄 職員間の繋がりが希薄で他課の事情もわからない 業務全体の俯瞰ができない

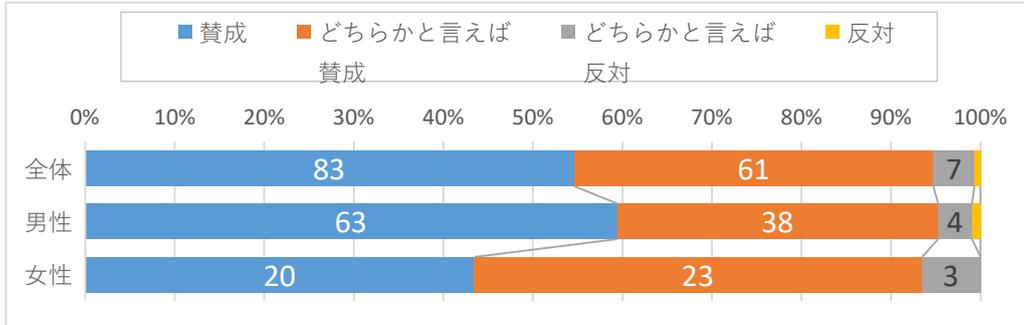
<p>利用者にとって分かりにくいと思う。この関係はどこの庁舎、というのはかえって不親切。同じ場所で完結するべき。</p> <p>決裁に時間がかかる。特に本庁舎以外だと町長が決裁権者だった場合、庁舎便などで送付してだと時間がかかって事務作業がスムーズにいかないのは嫌だと思う。(電子決裁など他の手段で解決できると思うが…)</p>
<p>組織としての方向性の共有、意思決定にとってはスピード感や徹底といったことにおいて好ましくないと感じます。理事者の目が届かないことも多いのではないかと思います。</p> <p>電気料金の高騰、施設の老朽化による修繕といった管理費の無駄が大きい。本庁以外の会計窓口の現金移送にもコストがかかっている。</p> <p>職員の庁舎間の移動時間や移動コストが無駄に感じる。</p> <p>決裁が行方不明になる。</p>
<p>各庁舎が離れており、各課の専用窓口で用事がある際に町民の方の負担になる。</p> <p>甲乙決裁資料が時間がかかる。</p> <p>庁舎が離れている課と連携がとりづらい。</p>
<p>他課との連携がとりにくい。</p> <p>町民さんが用のある庁舎ではない所に間違えてきてしまう場合がある。</p>
<p>庁舎管理を担当する課や人が必要。</p> <p>税務課、福祉課、保健課、CATV、上下水道課、会計室の一部業務を住民係が負担しなければならない。</p> <p>担当課でしか取扱えない業務もあり、来庁者にも職員にも分かりにくい。(分かりにくいからといって、分庁舎方式で昔の地域振興課みたいな「なんでも出来ます」というような課は作らないでください。)</p>
<p>課の横連携が図りにくい。</p> <p>町民利用者が来庁した際、目的の課がないことがある。(他の庁舎を案内することがあ</p> <p>合併当初、建設関連の費用はかからなかったかもしれないが、日々の業務や町民さんも一カ所ですべての用事ができないことで、不便なことが多々ある。</p> <p>業務をすることについては、良いところが見つからない。</p>
<p>住民の立場から言えば、手続きが1庁舎で完結しないことがあり、ご不便をおかけしている部分があるところ。</p> <p>職員の立場からすると決裁文書が他の庁舎へ行く際にどうしても時間がかかるところ。</p>
<p>毎月、納付書発行や督促納付書の発行において、月2回は野田川庁舎に行く必要がある。</p> <p>会議をする場合、他の庁舎への移動時間が必要となる。</p> <p>契約等について、企業からは岩滝庁舎の公印がほしいと言われ、もらいにいくのに移動時間が必要になる。</p>
<p>決裁が遅くなる</p> <p>会議等での移動時間や交通費が無駄</p> <p>他課との連絡が取りづらい</p> <p>どこの庁舎に何の課があるか住民にわかりづらい</p> <p>各庁舎それぞれに維持管理費がかかっており無駄</p>
<p>各庁舎を跨ぎ複数課に関わる事業について、事業者や住民への対応で連携が取りにくい。</p>
<p>役場としての意思決定(回議等)が遅くなる。移動に時間や燃料費がかかるのは大きな口ス。</p>

<p>移動時間が無駄 庁舎の維持管理が大変 組織の連携がとりにくい どの庁舎に行けばいいのか町民にわかりにくい</p>
<p>移動に時間がかかる。非効率。経費がかかる(イメージ)。 お客さんに庁舎間移動をお願いしないといけないことがある。たらいまわし感がつよい。 災害時の情報伝達・情報共有には不利。指示待ちだと対応が遅れるおそれがある。</p>
<p>複数の課に跨る業務内容の場合、処理に時間がかかる。 役場全体としての一体感に欠けるように思う。 余分な維持管理経費がかかる。</p>
<p>手続きの内容によっては違う庁舎に行かなければならない。 庁舎便や内線はあるが、対面での話が必要な際に移動が必要。 新採職員で入庁しても、庁舎が分かれていることでどのような人がいるのわかりづらい。</p>
<p>住民係は3庁舎に分散しているため、常に各庁舎に最低2人は出勤するよう配慮しながら勤務しなければならないため、体調不良や家庭の事情でも休めない、受講したい研修に参加できない点 住民係は3庁舎に分散しているため、係内で情報共有がしにくく、事務取扱方法を確認したくても内線がつながらず確認できない点 住民係は3庁舎に分散しており、各庁舎で窓口対応人員の配置しかないので、住民基本台帳事務の制度改正等に対応する職員がおらず、責任の所在がない点</p>
<p>別の庁舎の職員の顔がわからない。 来庁者さんが手続きによっては、別の庁舎へ行かなければならない。</p>
<p>迅速な連携、協議がしにくい。 顔を見て会話をすることが容易ではない。 経費(ライフライン、移動のための時間・ガソリン等)の無駄が大きい。 3庁舎管理に費用がかかる。 理事者から他の庁舎の様子が見えない。</p>
<p>光熱水費や庁舎便等、各庁舎の管理費用が大きい。 他庁舎にある課との連携に手間がかかる場合がある。 他庁舎の職員と出会う機会が少ない。</p>
<p>各課が離れた位置にあるため、迅速な対応が取れない場合がある。 また、来庁者への対応において、各庁舎窓口において簡易な手続きは行えているが、担当課へ行かないと対応が取れない案件があった場合、移動をお願いすると気分を害される方が多々おられ問題であると思う。 高齢者等、移動手段の無い方は、要件を聞き担当課へ伝えるようしているが、少数ではあるが諦めて帰られる方もおられる。</p>
<p>それぞれの庁舎の維持管理コストがかかる 手続きの内容によっては、ひとつの庁舎で手続きが完結しない</p>
<p>勤務する庁舎以外の状況がわかりにくい。 来庁者に他庁舎でしかできない業務を案内する際のリスクが高い。</p>
<p>会議、打合せ等での移動時間がかかる 来客時に担当課がないことで対応できないケースがある 施設管理費のロスが多いと思う</p>

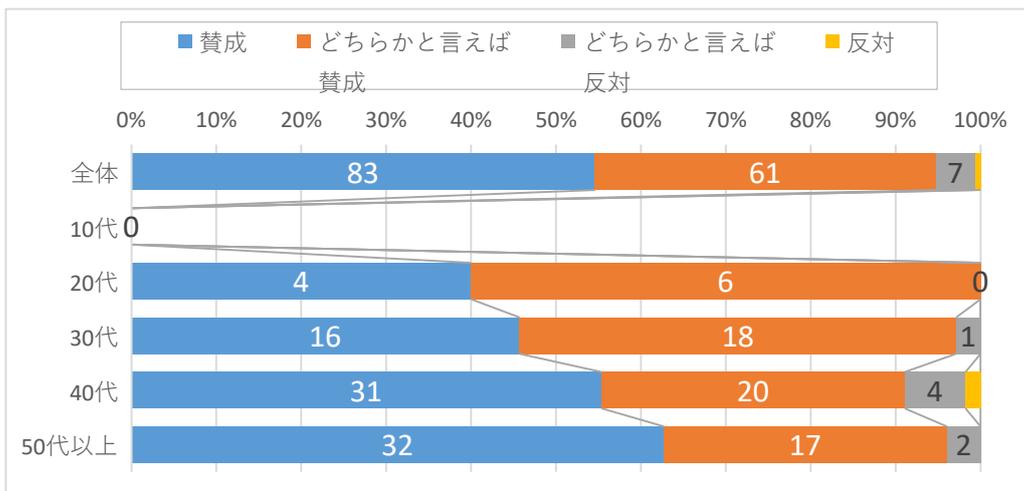
別庁舎にも回す場合の決裁が回るのに時間がかかる
他庁舎にある他課との会議や打ち合わせの場合、内部会議なのに移動時間がかかる
他課への相談が電話だけでは伝わりづらい時もあり、連携もとりにくい
急ぎの時の配達員さんへの文書依頼の送達期日が気になる
職員の情報共有、会議が気軽に行えない。(移動が余分)
庁舎が多いとどうしても維持管理経費が増える。
庁舎間の移動に時間がかかり、また職員同士の意思疎通もスムーズにいかないこともある。
大規模災害時にスムーズな対応ができるのか不安を感じる。
提供できるサービスに限界がある
加悦庁舎以外の住民対応は住民環境課に依頼しているので、住民系の負担が大きい
各課の状況が分かりづらい
庁舎によって提供できるサービスに差がある。
複数の庁舎を回ってもらわないとひとつの用事が完結しないことがある。
書類のやりとりの時間も含め、決裁（意思決定）に時間がかかる。
他の課との調整が必要なきなど気軽に相談ができない。
行政改革,効率化,組織体制にひと工夫が必要であるが現状限界にきている。DXで解決すると同時に物理的に解決する方法を打ち出す必要がある。
職員の一体感の醸成（＝意識にばらつきがある）に支障をきたしている気がする。
他庁舎の職員等との交流が少ないため役場が向かっている方向がわかりづらい。
情報共有がしにくい。
内線でしか、すぐに話し合えない。
各庁舎の状況がわかりにくく、助け合うことが難しい。
他庁舎へヘルプに行くとき、庁舎間の移動時間がかかる。
新しい職員がわからない。
各地域住民の窓口となる庁舎はあるが、全業務の対応はできない
本庁舎以外では文書到着や決裁に日数がかかる
庁舎を行き来する会議等により時間的にも予算的にも無駄が発生する
庁舎独自の当番用務等があり、庁舎により職場環境（清掃含む）に差がある
職員間に統一感が生まれない
コストが悪く、老朽化により修繕費がかさみ、何事においてもスピード感に欠ける。
連絡調整や庁舎間移動、庁舎管理や人員確保など、時間的・経費的・人力的にはコストがかかる。
維持管理の点から非効率。（今後の人口減少と少子高齢化の予測から見ると、どちらとも言えないかも。）
旧町単位で考えた場合に住民メリットあるといえるが、将来を視野に入れた場合はデメリットのほうが多いと思われる。
分庁舎方式の人員や時間などの無駄が多い
いろんな面で無駄が多い。非効率。
行政効率の低下
非効率
業務視点からは1庁舎制。
窓口業務以外は集約したほうがよい。
税金の無駄なことが多い。
早急に総合庁舎化することは難しいので、とりあえず野田川庁舎を廃止し2庁舎方式とする。
良いと思う理由が見当たらない。

4 総合庁舎方式（庁舎統合）についてどのように思いますか

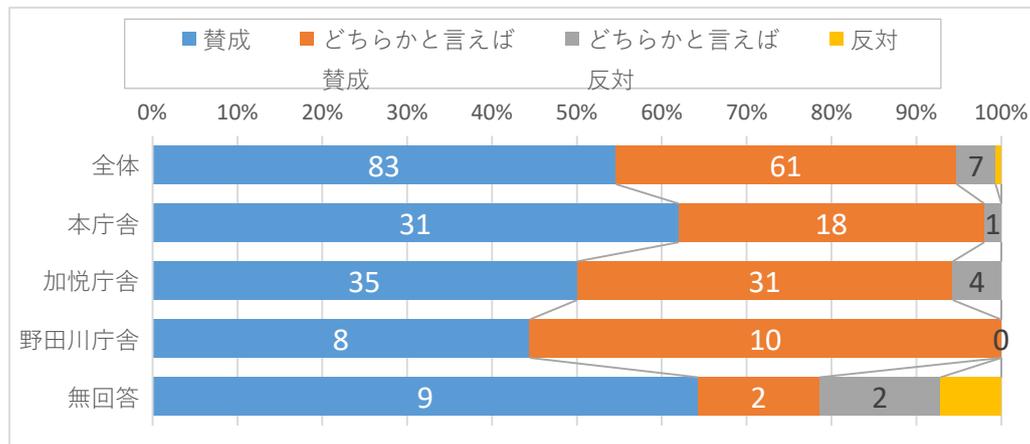
	賛成	どちらかと言え ば賛成	どちらかと言え ば反対	反対	計
全体	83	61	7	1	152
男性	63	38	4	1	106
女性	20	23	3	0	46



	賛成	どちらかと言え ば賛成	どちらかと言え ば反対	反対	計
全体	83	61	7	1	152
10代	0	0	0	0	0
20代	4	6	0	0	10
30代	16	18	1	0	35
40代	31	20	4	1	56
50代以上	32	17	2	0	51



	賛成	どちらかと言え ば賛成	どちらかと言え ば反対	反対	計
全体	83	61	7	1	152
本庁舎	31	18	1	0	50
加悦庁舎	35	31	4	0	70
野田川庁舎	8	10	0	0	18
無回答	9	2	2	1	14



【賛成の理由】

全ての手続きを1か所でもらえるので、案内がスムーズにできる。
一つの庁舎に行けば、用事がすべて終わるから。
職員同士の連携も取りやすくなる。
住民さんにとってはワンストップ（1箇所）で済む。
役場内の縦横の連携が今よりも強化される。
一つの庁舎で住民手続きが完結される。
決裁が早くなる。
総合庁舎の方が住民にもわかりやすい。経費の面でも賛成。
町民の庁舎間移動の強要は、住民サービスの質を著しく下げていると思うため。
1か所ですべての行政施策に対応できる。
ただし、戸籍、税、保健、福祉、医療分野等の住民対応が多い職務については、DX化が進んでも職員が話を聞いて判断する必要があるものは残ると考え、最低限の支所を1か所は交通の便が良いところに設けた方がいいと思う。
役場に用がある町民の移動がいつぱいに済んでしまう。
課同士の調整が取りやすい。
現行方式は、町行政としての一体感の欠如と非合理的な人材活用、3庁舎運営管理費の無駄、庁舎間移動時間の無駄、政策決定・判断時における理事者協議等の時間的停滞など、合併した町として相応しい形態になっていない。総合庁舎になればすべてが解決できるとは考えていないが、今よりましになるだろうと思う。
本町の自治体DX（庁内業務改善、地域内でのデジタル化など）方針にもよるが、来庁型・オンライン型手続きを整理することで、建物としての身近な役場が必ずしも求められるものでなくなるから。横断的な組織運営がより進むことを期待したいから。
利用者は、車を利用されている方がほとんどで、統合しても、さほど不便さは感じないと思う。別の庁舎に案内がないので、担当課で最後まで、責任をもって対応できる。最短で手続きが終われる。
分庁舎のために、手間になっている時間（庁舎便や伝言等）が省ける。

<p>職員においては協議・会議の移動による時間ロスが無くなり移動中の事故が減少 住民においては、現時点でも必要な課がある庁舎へ来庁されている事から大きな問題にはならないのではと感じる。 維持管理担当課、担当者が少なくなり維持管理費の抑制となる。</p>
<p>財源とか町民の利便性を考えなければ大賛成です。 昨今、高齢者の方でも車に乗られる方が多くあるので、町民の利便性は解消されつつあると感じる。 住民票などのコンビニ発行も合わせてできれば、更に良いと思われる。</p>
<p>町民や移住者にとって、「あそこ（総合庁舎）に行けば行政手続きはすべて完結する」という安心感がある。 各庁舎へご足労いただくこともなくなる。 庁舎管理の費用削減が見込まれる 課の枠を越えた室、チームといった組織編成ができやすい（車移動無し、関連資料の保管場所の集約が可能：誰もが手に取って確認できる）</p>
<p>ワンストップでことが進められること。 庁舎経費、移動経費が削減できること。 新庁舎が建てられればいいが到底叶いそうもないので、いつかは新庁舎を前提にしつつ暫定として現有で総合庁舎にすべき。</p>
<p>住民係においても総合庁舎になり今の人数であれば、必要な戸籍研修や手話研修にも参加できるし、家庭の事情や体調不良でも休暇を取れるから 総合庁舎になれば、係内で情報共有、相談がすぐにでき、より間違いのない統一的な対応が可能になるから</p>
<p>複数課での連携が、よりスムーズになる。 庁舎管理費を整理できる。 町職員としての一体感が増す。</p>
<p>職員数を抑えること、野田川庁舎の南側のことを考えると、1つの庁舎ですべてのサービスが行える方が住民サービスの向上・継続的な人件費やコストの削減にはなると思います。しかし、1つにするなら大きな庁舎が必要になること、現在の庁舎をその後どうするか、合併当初からの問題である庁舎の位置など問題が多数あるのも事実です。理想としては役場までバスでも行きやすく、役場のすぐ近くに郵便局または銀行または買い物のできる場所など、何か他の施設もあれば便利です。</p>
<p>小さい町であることから、総合庁舎ですべての課の業務が出来るのがベストであると感じている。 会議、協議などが速やかに実施でき、迅速な対応が出来る。</p>
<p>分庁式のメリットが少ない。 役場に住民の方が来ても、他の庁舎でないと手続きできない場合がよくあるのでとても不便だと思う。 災害時に3庁舎あった方がいいという意見も聞かすが、災害支部が必ずしも役場のある場所でも良いと思う。避難所となる地区公民館や中学校にその機能を持たせ、緊急時にそこに参集するようにすればよいと思う。</p>
<p>役場組織だけのことを考えると、意思決定の迅速化に期待できることから庁舎統合が必要。 迅速な相談調整を行うためにも、理事者や全ての課が一か所に集まる方が効率が良い。</p>
<p>町としての意思決定が早くなると思う。 一つの庁舎にある方が、課の連携、情報共有が取りやすくなると思う。 庁舎管理や他課の一部業務を負担する職員が減らせる。 担当課ですべての業務を行うことが職員の人材育成に繋がるし、来庁する住民にとってもメリットがあると思う。</p>
<p>事務がスムーズになる。 事務の効率化・経費節減につながる。 住民の利便性の低下を防ぐ方策も同時に検討要 事務の効率化や連携力の強化につながるため。町民にとっても課のたらい回しがなくなるため。</p>

<p>庁舎間の移動をしなくても他課との会議ができ、決裁もスムーズになる。</p> <p>個人的には家から遠くなるが、加悦庁舎と元気館を総合庁舎にする案がいいと思う。</p> <p>庁舎間移動のタイムロスが解消される。</p> <p>特に住民窓口の一本化により、無駄な職員配置が解消できる。</p> <p>職員が各庁舎を移動することが無くなり、打合せや連絡も密にできる。</p> <p>町民さんに別の庁舎に行ってもらわないといけないケースが無くなる。</p> <p>庁舎間の移動のロスが省ける、庁舎内の方が連携がとりやすい、維持管理費用も削減できる、町民の手続きも庁舎内で完結する等メリットがあるため。</p> <p>庁舎間の移動及び維持にかかる経費を考慮すると総合庁舎方式に賛成。</p> <p>庁舎間移動のムダがなくなる、維持費等のコスト減。</p> <p>庁舎管理・維持費の削減。業務の効率化。</p> <p>私の居た市は、市町村合併の経験がないため、市内で市役所はひとつでした。不便でしたが、それが当たり前環境でしたので、与謝野町に来て、役場も図書館も旧町単位でそれぞれあることに驚きました。便利から不便への転換は困難を伴いますが、将来にわたっての維持管理のことを考えれば、統合に賛成です。</p> <p>与謝野町の面積、人口の規模では、総合庁舎方式で充分だと考える。</p> <p>経費の削減にもなり、庁舎内はもとより、現課の仕事の上からも住民さんと顔の見える関係が作っていきけると思われ、業務がスムーズにできるのではと考える。</p> <p>業務の効率はあがると思います。</p> <p>住民さんにとっても、一つの庁舎で事が済むので良いと思います。</p> <p>無駄を解消するためには必須</p> <p>全庁的な意思決定や方向性の共有に有効。コスト面での無駄の解消。</p> <p>コスト面で町民サービス面で見ても、メリットが多く、デメリットを上回ると考えるから。</p> <p>人口減少等の町の規模縮小が確実に見通されている中で、コストを鑑みると総合庁舎方式が妥当だと思つたため。</p> <p>業務効率化のため。</p> <p>職員にとって良いところはない。</p> <p>3庁舎に業務が分散しているのなら町民にとってもメリットはない。</p> <p>機構改革の第一歩（と考えています）。</p> <p>職員数の問題にしても、経費（財政）的な問題にしても、まず、ここから始めないと解決に結びつかないような気がします。</p> <p>職員としての立場からいうと、同じ場所に全職員がいることはやはりよいと思います。ただそれをよいと取るか、離れているからよいと取る方もいらっしゃると思います。</p> <p>業務を進めていくうえで、他部署とのコミュニケーションが円滑になることが見込まれるため。</p> <p>支所機能を設けることで、住民さんの来庁の手間が増えることは回避できるのではないかと思う。</p> <p>総合庁舎にすべき。必要に応じサテライトを設けることはあり。</p> <p>基本的には賛成であり、総合庁舎を基本とし、支所機能を地区公民館等で行えるとベスト。</p> <p>各区の主体性や地域力を高め、出来るだけ身近の地区公民館で行政手続き等ができるのがベスト。</p> <p>地区公民館をコミュニティセンター化し、各区に全てを任せ、色々な取り組みや業務を各区が引き受け、それに見合う委託料等を支払い地域力を上げる。</p> <p>新庁舎を建設するか、加悦庁舎に統合するかは判断が難しいが、統合して住民窓口業務のみを行う施設を旧町単位で設置するのが今後の方向性としてよいのではないかと考えます。</p> <p>総合庁舎が置かれた地域の住民・職員の利便性は向上、維持管理費用等も抑制できる。</p> <p>ただし、庁舎がなくなった地域には、最低限の窓口機能は残す必要があると思う。</p> <p>町の規模的にも建物一つとまでは思わないが、同じ場所に役場機能がある方がよい。</p> <p>分庁舎方式にメリットはほぼ無い。</p> <p>住民のために、職員一丸となりより良い仕事ができると思うから。</p> <p>みんな、いっしょにいるべき。</p> <p>技術系職員が同室内で助け合える環境が望ましい。</p>

与謝野町の規模感（人口、面積等）では1庁舎とすべき。
伊根町でも一つの庁舎でやっておられるので、与謝野町でも庁舎ひとつでよいと思っている。
合併当初からのあるべき姿であり、宮津市よりも狭い町域にあって分庁舎はあり得ない。
減らせる旧町意識が薄まっていくと思う為。
莫大な費用が必要となるというデメリットを除けば、分庁舎方式にはない、総合庁舎方式の良い点がプラスになる。※町民の意見は大事だと思っています
行政的に一つの庁舎内に統合されている方が、総合的に良いと思われる。
分庁舎方式についてメリットよりデメリットの方が大きいと考えるから
3つ庁舎である必要性を感じないため。
良い点は代替案が検討できるが、悪い点は代替案を検討することが困難なため
問4、5の「悪いところ」が解消されるため。
問5．悪いところを解消するため
問5の回答の通り。
「問5悪いところ」改善のため早急に統合が必要と考えます

【どちらかと言えば賛成の理由】

庁舎に行く手段さえ確保できてれば、複数の課に用事がある場合でも1度の来庁で済み、担当課から説明を聞く手続きすることができる。
職員間のコミュニケーションが取りやすい。
保健センターと庁舎が離れる場合は事業準備や物品管理がしにくいいため、庁舎に隣接していることが望ましい。
町民の方にとって1回で手続き等ができる。
これから30年以上働く身としては、総合庁舎化し町民に対し利便性が良くなり、人が集まり賑わいがあるような施設なら賛成。
単に職員が働くためだけの施設であればいい。
現在の方式でも運用はできていると感じているが、総合庁舎方式にした方が住民さんにとってもわかりやすいと感じます。
長期的に見れば、分庁方式であると庁舎管理費など余分にかかっている部分があるので、総合庁舎方式の方が望ましい。手続きが1庁舎で完結するので住民にとってはわかりやすい。
庁舎が1つになれば、不便にはなるが、町民にわかりやす。
同じ庁舎の方が他課に聞きたいことや相談ごと等ある時にしやすい。
他課の残業ぐあいも目に見えると思う。
町民も間違えて違う庁舎に来ることがない。
現在の建物を使うなら、現在のすべての人・物・車が入り切る建物・駐車場はない。
役場が町の中心地にあるのであれば賛成です。
スペース的にこれ以上狭くなると仕事がしにくくなるが、住民さんの事を思うと、1ヶ所で事が済むようにした方がいいと思う。
メリットとデメリットを比較すると、将来的には総合庁舎方式にするほうが、業務が効率化でき良いと思います。
各課間の調整等迅速にできるため。
また、全てがその場所に対応ができ、来庁者もたらい回しのような事は起きないと思うため。
その反面、窓口が離れる地区ができてしまいどう対応するか問題が残ると思われる。
上下水道課では、総合庁舎の設置位置によっては水道管破損等の緊急対応で迅速にできない場所ができる可能性があるため考慮する必要があると考える。
行政効率やコストを考えると総合庁舎は目指すべきと考えるが、今後進む超高齢化社会を考えると旧町単位で以前の地域振興課的な住民窓口の設置も検討すべきと考えるため、どちらかと言えば賛成。

<p>街の規模に対して、分庁舎方式は非効率で住民の負担が大きいと思われる。 マイナンバー関係で感じていることだが、分割庁舎である必要性は無く、必要に合わせた出張所（サービス）でことたりるのではないかと感じている。</p>
<p>業務の効率化や町民の方の利便性を考えると、総合庁舎化も必要。ただし、住民票の発行など最低限の窓口対応は、旧町単位くらいであった方がいいと思う。 経費が削減できるかどうかはわからない。</p>
<p>分庁舎方式の悪いところは総合庁舎とすることで解消できる。また分庁舎のいいところで挙げたものについては、コンビニ等で住民票等交付ができれば今以上のサービス向上となる。以上のことから賛成としたいが、総合庁舎化により必要となる改修経費と総合庁舎化により減となる経費の比較等を踏まえた上で考える必要がある。</p>
<p>総合庁舎になることが望ましいと思うが、すべてを一つにまとめる必要はないと思う。 例えば、教育委員会や上下水道課（企業会計）は別庁舎でも良いと思う。 また、現在の庁舎を活用して総合庁舎にするには無理が生じると思う。加悦庁舎が一番広いが、職員数（会計任用職員を含む）及び駐車場を考えた場合、今の庁舎、敷地では収まらないので、拡張が必要のため。</p>
<p>特に単身高齢者等、自家用車を自由な交通手段として持ち得ていない方にとって、簡易な申請・交付手続きを徒歩や自転車で移動出来る範囲の庁舎が無くなるという点をどのようにクリアするかという点を除くと業務の多くが1庁舎で一元的に出来るメリットは大きい。</p>
<p>3庁舎に窓口が分かれているため、窓口3人態勢であっても、人員が足りてないと感じることが多々あるため。</p>
<p>複数の課に跨る事務がスムーズ進むと思う。 維持管理経費のスリム化が図れる。</p>
<p>長い目で見て、3庁舎を維持管理するよりも庁舎統合の方が費用が抑えられるのであれば、庁舎統合するべきと思います。ただし、住民の方の利便性が大きく損なわれないよう、一定の配慮（手続きのオンライン申請化、出張窓口の設置等）ができるよう準備してからの方が良いかなと思います。</p>
<p>今後電子申請やweb等を活用した、場所を選ばないシステムが更に広がるならばですが。</p>
<p>旧町域にそれぞれ一庁舎ずつあるということは、住民のかたの立場からすれば重要なことだと思います。しかし業務は年々増加傾向にある一方で、職員人数は減少しているので、人的にも設備的にも一か所に集約するほうが効率的に思えます。</p>
<p>庁舎を統合するにしても、庁舎へのアクセス確保のための対策などは必須だと思います。</p>
<p>合併協議、庁舎統合検討委員会からの議論を踏まえると庁舎統合は後ろ向きである。 しかし、行政改革、効率化、組織面の事業所として考えるならば庁舎統合は必要である。 よって、庁舎統合する場合は公共交通の充実（庁舎間移動）をセット、若しくは窓口支所設置及び機能充実が必要と考える。</p>
<p>職員の立場で考えると、職員配置、事務の効率化、維持管理経費の圧縮等メリットはある。 ただ、庁舎が無くなった地域に対してどのように対処するか（公共サービス・防災面）、また残った庁舎をどうするかにかかってくると思います。</p>
<p>庁舎統合した方が何事もスムーズに進められるように思うから。</p>
<p>コスト面と業務効率性。 業務効率が上がれば、住民サービス向上に考えが向くと思う。</p>
<p>他課との連携が円滑になるため。</p>
<p>決裁が早くまわり、無駄な移動の時間がなくなる。</p>
<p>一つにまとめた方が事務効率が上がると思う。</p>
<p>色んな意味で効率化に繋がる。 しかし、住民目線では、分所という形で旧町毎に一定の機能を持つ機関が必要だと思う。</p>

各課の状況が比較的共有できる。業務量の偏りや、残業の程度が視覚的に分かる。
庁舎統合すると地域によっては遠く不便が生じるが、一貫したサービスが受けられるのであればメリットと考える。
総合的にみて統合できれば良いと思います。いろいろな事情や課題もあると思うので、検討も必要と思います。
悪いことはないと思う。
今更感があり、これからの人口や働き方、地域との連携を考えるとどうしても統合かと言われたらそうでもないように思います。統合するならばもっと早い段階が良かったかと。しかしながら、できることなら一つが良いと思います。
1つの建物で完結できることが多くなりわかりやすくなって良いと思うが、建設費用や立地はもちろん、駐車場や会議室予約等が込み合うのではと思う。
便利になることも不便になることも両方あると思いますが、総合庁舎にすればそれが普通（慣れる）になると思うので。集約はしていくべきかと思います。
住民にとって窓口が遠くなるが、効率化のためやむを得ないと思う。
20年後を見据えると、町の人口現象に伴い町職員の減少が考えられるため3庁舎は不要。また、財政状況が良くなるとは思えないので、維持管理費をかけたくない。ただ、役場が近くにある方が便利であり、在るものを無くすことは、かなりの労力が必要だと思います。
小さな町なので3つも要らないことは全ての人もわかっているが、自分の住む地域から庁舎が無くなることは不便な気がして容認できないという流れが皆にある。それによって地域の一体感がいつまでも育まれない。総合庁舎にするか、いっその事、庁舎を無くし、地区公民館に最低限の役場機能を持たせることも将来の自治のあり方としては考えられなくもないのではないのでしょうか。
一つに集約すべきという考えはあるが、そのために新しいものを建ててというのは財政的にも厳しい中で、時流に合っていないと思う。庁舎統合するのであれば、役場としての機能を持つのではなく複合的な施設として考えるべきだし、なんでもかんでも行政というのではなくサービスを何か外注するなどしてスリム化も必要ではないでしょうか。
賛成派したいものの、新たな投資が不要となるような検討が必要。
それが叶わないのであれば、こども園や小学校を優先すべき。
施設的に1箇所になればよいが、どこに置くかによって議論が生じるだろう。
まず、どこにたてます？費用は？旧町の確執は？当分、解決はしない課題が多いような気がするので、どちらかといえば、どちらでもいい。
総合庁舎方式がベストではあると思いますが、財政面も含め現時点では近い将来に実現できるとは思えません。であるなら分庁舎方式を当分は継続するしかないと思いますが、分庁舎でも不便を感じないITの推進やIT技術を生かした行政機能の地域での分散化を進めていくしかないと思います。
今後の財政的なことを考えると統合した方が良いだろうが、そのための諸問題がまだ多く、なかなか踏み切れないと思う。
建設関連に費用がかかり、職員の賃金カットや職員数をさらに減らされるようなことにつながる（合理的な範囲は仕方ないが）のも心配。
財政面が大きな課題かと思いますが、決して広大な町ではないので、旧町時代に囚われず統合を進めていけばよいと思います。
財政面
野田川庁舎廃止（本庁と加悦庁舎で運営）

【どちらかと言えば反対の理由】

住民ファーストであれば、各地域に庁舎がある方が便利。
ICTを活用して、各課への相談が各庁舎からリモートで出来るようにすれば良いと思う。
住民にとって不便になる。
総合庁舎の新規建設コストと位置問題、現在の職員数を勘案すれば現状がベストでないにしてもベターだと思います。

<p>町民の立場と職員としての立ち位置からとは考え方や思いは違うのですが、経費に関係なくであれば、今のままでZOOM等も活用し横のつながりをとりながら町民サービスができるのかなと思います</p>
<p>どちらとも言えないが回答です。</p>
<p>総合庁舎方式とする場合にかかる費用と、分庁舎方式を続ける場合にかかる費用とが示されていないので、判断がしづらいからです。また、将来的な町の状態の一定の予測も判断する際には必要だと思います。</p>
<p>各庁舎の規模を考えると現実的でないと思います。</p>
<p>新しく建てる必要もないかと思います。</p>
<p>庁舎の場所によっては混乱をまねく。</p>

【反対の理由】

<p>大きな庁舎を新たに新築する必要はないと考える。</p> <p>どこかの庁舎を改修して1庁舎にするのは現段階の町民理解が難しい。</p> <p>（現段階で難しければ、人口が減っていく中で庁舎へ大きな投資をする理解はますます得られない）</p> <p>庁舎へ投資するよりも業務環境改善（ICT）に投資するほうが良いと考える。</p> <p>庁舎統合問題を議論して町を分裂するほどの大論争になったのにそれを再度巻き起こす意義がない。</p>
--